



日本消防協会主催による「第四十三回全国消防殉職者慰霊祭」が去る十月三日(木)ニッショーホール(東京都港区虎ノ門)において、内閣総理大臣代理阪田内閣官房副長官補、総務大臣代理池田消防庁長官、防災担当大臣代理高橋内閣府政策統括官をはじめとするご来賓並びに新たに合祀された御霊のご遺族、参列のもと執り行われました。

本年度は、三柱の御霊が新たに合祀され、明治五年からの消防殉職者等の御霊は、五、七九〇柱となりました。今年の慰霊祭は、新しい日本消防会館の最初の公式行事として開催され、約五百名の参列者のもと挙行されました。式典では、会長式辞の後、内閣総理大臣、総務大臣及び遺族代表の「追悼のことば」に続いて参列者による献花が行われ御霊の安らかなるご冥福をお祈りされました。本県からは、佐藤会長、内館副会長、山下名誉会員、ご遺族三名様と上平事務局長が参列されました。

消防岩手

定価1部60円

—発行所—

(公財)岩手県消防協会

郵便番号 020-0021

盛岡市中央通3丁目

7番22号

電話 019 (654) 3991

FAX 019 (654) 3992

E-mail : isk@iwate-

shokyo.jp

<https://iwate-shokyo.jp/>

印刷所

盛岡市本町通2丁目

河北印刷株式会社

「令和六年度全国統一防火標語」

守りたい 未来があるから 火の用心

(この機関紙は、日本消防協会からの援助により発行しているものです)

第30回全国消防操法大会(成績表)

ポンプ車の部				
順位	都道府県名	消防団名	審査総合得点	タイム
優勝	福岡県	新宮町消防団	187.5	110.02
準優勝	長野県	諏訪市消防団	184.0	108.08
〃	富山県	砺波市消防団	176.0	114.41
〃	鳥取県	米子市消防団	174.5	114.18
優良賞	長崎県	壱岐市消防団	174.5	114.27
〃	宮崎県	小林市消防団	171.5	112.30
〃	福井県	大野市消防団	171.0	112.65
〃	大阪府	羽曳野市消防団	168.0	112.78
〃	高知県	仁淀川町消防団	167.0	116.00
〃	秋田県	能代市消防団	166.5	119.40
小型ポンプ部				
順位	都道府県名	消防団名	審査総合得点	タイム
優勝	岡山県	高梁市消防団	95.0	42.36
準優勝	愛知県	岡崎市河合消防団	94.5	40.54
〃	滋賀県	日野町消防団	93.5	40.48
〃	兵庫県	福崎町消防団	93.5	41.88
優良賞	京都府	精華町消防団	92.5	41.70
〃	新潟県	聖籠町消防団	92.0	40.01
〃	佐賀県	白石町消防団	92.0	40.44
〃	岩手県	洋野町消防団	92.0	42.32
〃	群馬県	片品村消防団	91.0	42.60
〃	広島県	福山市消防団	89.5	41.74

令和六年十月十二日(土)、宮城県利府町「宮城総合運動公園グランディ21」において第三十回全国消防操法大会が開催されました。大会当日は、晴天に恵まれ、岩手県代表の洋野町消防団が小型ポンプの部に出場し、日頃から積み重ねた訓練の成果を存分に発揮し、見事、優良賞を受賞されました。心よりお祝いを申し上げます。



第三十回全国消防操法大会開催される 洋野町消防団 小型ポンプの部 優良賞受賞

Ⅱ 岩手県消防学校様よりご寄稿いただきましたⅡ

● 消防学校コーナー

第七十期消防職員初任教育

卒業展示訓練・卒業式

去る十月二日（水）、第七十期消防職員初任教育の卒業展示訓練と卒業式が行われ、半年間の教育訓練を受けた六十二名が巣立っていききました。

本年度の卒業展示訓練は、通常点検、小隊の停止間・行進間の部隊訓練を御覧いただき、その後、消防活動訓練及び火災想定訓練を行いました。

消防活動訓練は、三連梯子を使用した救助救出訓練、訓練塔間に張られたロープを渡る渡過訓練、ロープブリッジ救出訓練、高所からの降下訓練等を行いました。

続く火災想定訓練は、車両が建物に衝突したことにより、火災が発生した想定で消火、救助及び救急活動訓練を行い、これらが一体となった卒業展示訓練が本番さながらに行われました。

卒業式では、千葉順幸校長から学生一人ひとり



通常点検



消防活動訓練（はしご登はん）



消防活動訓練（降下訓練）



消防活動訓練（ロープブリッジ救出）



火災想定訓練



家族への挨拶

に卒業証書が手渡され、成績が優秀で修習生活態度が他の学生の模範となった学生や本初任教育の校務遂行に功労があった学生が表彰されました。なお、受賞者は、次のとおりです。

◆ 岩手県知事賞	水川和香苗（盛岡）
◆ 岩手県消防学校校長賞	茅橋 歩夢（盛岡）
◆ 岩手県消防長会長賞	高橋 健太（奥州金ヶ崎）
◆ 岩手県消防学校校友会会長賞	小笠原伊吹（盛岡）
◆ 岩手県消防協会会長賞	穂積 竜也（大船渡）
◆ 岩手県消防学校功労賞	総代 大畑 翼（盛岡）
	副総代 原 誠（二戸）
	副総代 佐藤 太生（釜石大槌）

千葉順幸校長は式辞で「心と体の健康第一に、これからも互いに助け合い切磋琢磨しながら困難に立ち向かって、共に洋々たる前途を切り拓いていくことを期待します。」と述べました。

続いて知事（代理・戸田復興防災部副部長）が告辞で「岩手県消防学校は、昭和二十八年の開校以来、長きにわたり、本県の消防防災教育の礎を築くとともに、多くの有為な人材を輩出し、県民

の安全安心な暮らしの確保に寄与してきたところです。本日、皆様は教育課程を修了され、明日からは諸先輩方とともに、それぞれ所属の消防本部において消火や救助等の活動をしていただくこととなります。この半年間、消防学校で学んだことを糧として、それぞれの現場において更に研さんを重ね、県民の安全安心な暮らしを守るため、職務に精励されますようお願いいたします。」と述べました。

さらに式典では、岩手県消防学校校友会会長及び矢巾町長から祝辞、岩手県消防長協会会長から激励の言葉を頂きました。

最後に卒業生を代表し、大畑総代が謝辞で「これまで御指導いただいた教官、講師、支えてくださった家族、私たちを送り出し待っていてくださった各消防本部、すべての皆様方に心から感謝申し上げます。まだまだ未熟な私たちですが、更なる研鑽を積み、精進することをここに誓い、謝辞いたします。」と力強い決意を述べました。

各関係機関の皆様には、これまでの御支援、御協力に対し心から感謝申し上げますとともに、今後の御指導につきましても、よろしくお願い申し上げます。

第24回 全国中学生
「防火・防災に関する」
作文コンクール

作文紹介

我らの「消防団」



久慈市立久慈中学校

2年

きくち ひなた
菊地 陽大

みんなは、消防団について知っているだろうか。「火を消すだけの仕事」と答える人がほとんどだろう。私も少し前まではそうだった。しかし、父が消防団に入ってから、消防団に対する考えが大きく変わった。

「ちよつと消防団に行ってくる。」

最近たまに父から聞く言葉だ。この言葉を聞くと、私を含め、妹二人がとても残念がる。その時、妹が、

「なんで火事が起きてないのに行かないといけないの？」

と怒りながら父に問いかける。それを聞いて私は、(確かに...)と思った。火事が起きていないなら何もすることがないと感じたからだ。とても気になってしまった私は、父が消防団から帰って来てすぐに質問をした。

「なんで、火事が起きていないのに、消防団の仕事に行ってきたの？」

すると父は、

「雪かきに行ってきたんだよ。」

予想外の答えが返って来たので私は、

「雪かき？」

とビックリして言った。

「今火事が起きても、雪で消火栓が使えなかったら大変なことになるでしょ？だから、事前に用意しておくの。」

と父が疲れた表情をして言った。それを聞いた瞬間に、私の消防団への見方が一気に変わっていた。その後に父が、

「まだまだあるよ。火の用心を伝えるために消防車に乗ったりして少しでも火事を減らすための活動もしているよ。」

と自慢気に話してくれた。

改めて、消防団の方々に対して、感謝の気持ちでいっぱいになった。また、いつ火事が起きてもいいように辛い仕事をしてくれていることに対して尊敬の気持ちでいっぱいになった。これからも父や他の消防団の方々に感謝の気持ちを持って生活していきたいと思う。

消防団長異動

◎辞任

○消防団長 (令和六年九月十一日)

久慈市消防団消防団長 廣崎 康一

◎就任

○消防団長 (令和六年九月十二日)



久慈市消防団消防団長

馬 渡 正 博

令和6年度

岩手県幼少年女性防火
委員会会長表彰決定する

令和6年度の岩手県幼少年女性防火委員会会長表彰が決定し、各地区委員会委員長より表彰状と記念品が授与されました。この表彰は、長年にわたり火災予防意識の高揚及び啓発に多大な貢献をされた団体並びに幼少年防火クラブの育成指導にあたられ火災予防意識の高揚及び啓発に多大な貢献をされた個人を表彰するものであります。受賞者は次のとおりです。

★優良幼少年消防クラブ【2団体】

花巻市立大迫幼稚園幼少年消防クラブ (花巻市)
ピッコロ子ども倶楽部幼少年消防クラブ (釜石市)

★優良少年消防クラブ【2団体】

大工町少年消防クラブ (盛岡市)
附馬牛小学校少年消防クラブ (遠野市)

★優良婦人消防協力隊【2団体】

八幡平市婦人消防協力隊安代地区隊
普代村婦人消防協力隊

★優良幼少年消防クラブ指導者【2名】

湯本保育園幼少年消防クラブ
社会福祉法人にしわが愛児会湯本保育園

高 鷹 智 美氏 (西和賀町)

大野こども園幼少年消防クラブ

加藤 智 子氏 (洋野町)

消防団員さんをご紹介します



今日の団ディさん

大船渡市消防団本部
(団員)

坂本 祐子さん

- *年齢：30歳
- *趣味：トレーニング
- *一言：消防団員として取り組める幅を広げていきたいです。

私は高校卒業後、地元就職しました。生まれ育ったこの大船渡市に何か恩返しできることはないかと考えたとき、私が真っ先に思い浮かんだのが「消防団」でした。

私の父親が消防団員であったことから、幼少期より父の所属する分団と交流があり、消防団への思い入れがあることから、躊躇なく入団を決意することができました。

入団当時を思い起こせば、不安でいっぱいの私を仲間の一人として、快く受け入れていただいた地元分団の方々には、とても感謝しています。

応急手当普及員の資格を取得してからは、救命講習に普及員として積極的に参加し、受講者の方々にとって分かりやすく、実りのある救命講習になるよう心がけて活動しています。

私生活では、かねてより交際していた方と25歳で結婚し、現在では夫婦団員として消防団活動を継続しています。

普段から夫と日々の消防団活動の中で気付いた事を意見交換するなど、「消防団」は今まで以上に大切な私の一部となっています。

営業品目

日本機械消防自動車
ジェットホース
各種消防用被服 消防団員神褲
ホース洗浄機・乾燥機

トーハツ小型消防ポンプ
ジェットシューター
FV防火衣・ゴアテックス雨衣
屯所用ホース乾燥塔

操法最適
トーハツ小型ポンプ
VC72プロⅢ
大型アルミ2基真空ポンプ付

実感してください！操法大会最適ホース。
ビエルトホースコンペ優勝賞

創業
昭和22年 互光商事株式会社
代表取締役 玉川 康介

本 社／紫波郡矢野町広宮沢11-501-14
☎ 019-639-0505 (代)
URL: <https://www.goko-shoji.co.jp>



おかげさまで 四半世紀

ONODERA SIGN
株式会社 オノデラサイン

営業品目

のぼり・社旗・団旗・横断幕・懸垂幕
バナー・半纏・のれん・たすき・ハンカチ
風呂敷・手拭い・ポール・販促用品
POP用品・ノベルティグッズ他

■盛岡営業所
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1-5-16
TEL 019-613-6674 FAX 019-613-6675
■本社
〒028-6103 岩手県二戸市石切所字荷渡 7-11
TEL 0195-22-1333 FAX 0195-22-1334

営業品目

シバウラ小型消防ポンプ、日本機械消防自動車
ホース乾燥塔 NAホスボール
操法用ホース・消防・防災用品及被服

県知事許可(般-2)第6269号

有限会社 文林商会

代表取締役 吉田 良一

本 社／一関市滝沢字鶴ヶ沢 7-59
TEL 0191-21-1119 (代)

盛岡営業所／盛岡市好摩字夏間木83-122
TEL 019-682-0800

三陸営業所／上閉伊郡大槌町上町2-12
TEL 0193-42-8090



松栄商事株式会社
<https://shoeishoji.com>

消防・防災のことなら

「本社」
〒020-0881
盛岡市天神町13-27
電話 019-623-4364

松栄商事の物販店
松稔-chichiri-
〒020-0874
盛岡市南大通112-18 松栄館
電話 019-623-3814

生花と植物、
防災のことなら
盛岡劇場
向かい
chichiri.
<https://chi-chi-ri.com>



株式会社 岩手総合商事 盛岡市本宮1丁目17番6号
TEL.019-656-4753

消防防災トータルサポート



株式会社

岩手総合商事

代表取締役 橋本 智和

〒029-0132

一関市滝沢字草刈場135-20

TEL:0191-48-4433

FAX:0191-48-4432